

「横浜市大豆戸町内会館」への提案

「地域とともに育む町内会館」として誰からも愛され、人を引き付ける町内会館を目指します。

敷地面積	: 194.48㎡ (CAD測定)
建築面積	: 116.09㎡ (59.70%)
床面積	1階容積対象床面積 104.34㎡ (31.50坪)
	2階容積対象床面積 114.27㎡ (34.50坪)
	容積対象床面積合計 218.61㎡ (66.00坪) (112.41%)
	小屋裏収納面積 28.15㎡ (8.49坪) < 114.27 × 1/2 = 57.13
	施工床面積合計 246.76㎡ (74.50坪)

工事費	: 7000万円 (税込)
<内訳>	
本体工事費	: 3860万円
設備工事費	: 1080万円
外構工事費	: 630万円 (掘削、擁壁工事込)
太陽光発電工事費	: 300万円 (5.88Kw蓄電池)
設計・工事監理費	: 490万円
ボーリング調査費	: 30万円 (標準貫入試験1ヵ所)
確認申請・登記料	: 50万円
消費税	: 560万円
合計	: 7000万円
エレベーター工事費	400万円は別途とする。(将来設置可能)
	(太陽光発電工事との工事交換可能。)

主な仕上げ	
<外部>	
外壁	: 防火サイディング、一部コンクリート打放し
屋根	: ガルバリウム鋼板横葺
<内部>	
床	: 無垢フローリング、複合フローリング、ビニールシート
壁	: ビニールクロス、羽目板張り
天井	: ビニールクロス、化粧石膏ボード、県産材木表し

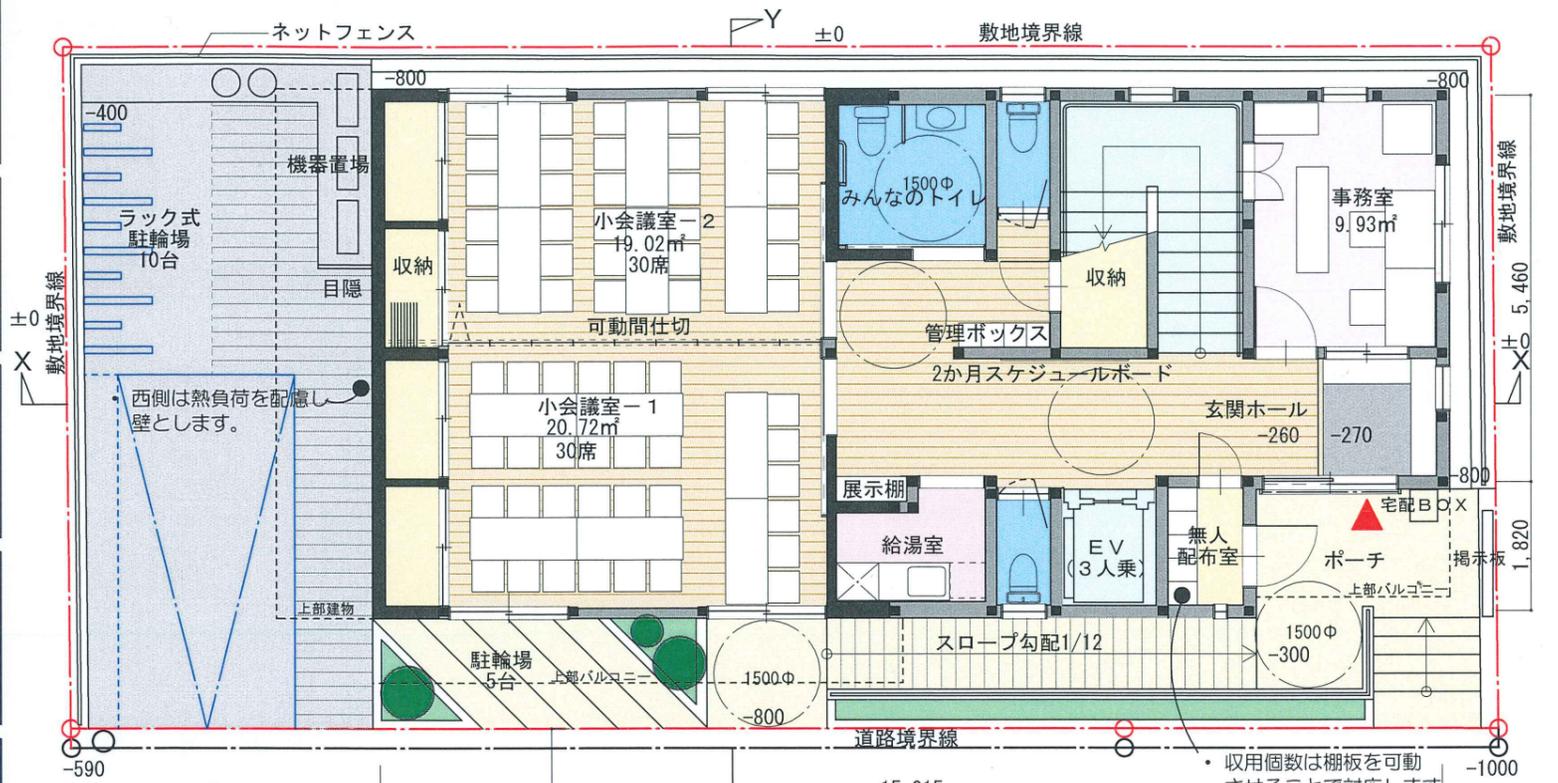
- ### ■ 配置
- ・地盤全体を前面道路に合せて下げます。
 - ・玄関は1/12勾配のスロープでアプローチできる東側に設けます。
 - ・駐車場、駐輪場、機器置場は西側に設けます。

- ### ■ 計画
- ・建物は無駄のない矩形とし、屋根は建物の印象を深める勾配屋根とします。
 - ・明確なプラン計画とします。
 - ・誰もが制限なく使える計画とします。
 - ・廊下、階段はゆったりとした計画とします。

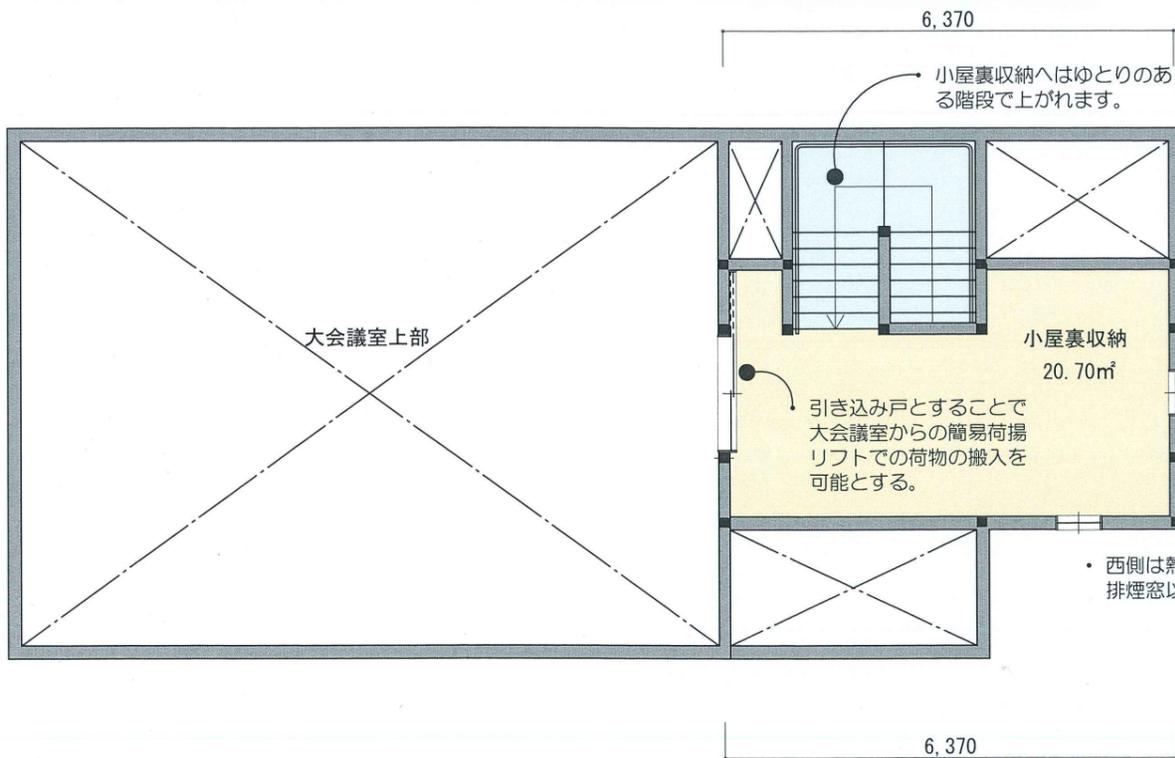
- ### ■ ソーニング
- ・使用頻度の高い小会議室2室は1階に配置し、可動間仕切りにより、フレキシブルな使い勝手とします。
 - ・大会議室及び調理室は2階に配置し、多人数の使用に対応した配置とします。

- ### ■ 構造
- ・屋根は天井内をキール梁にすることで大会議室に水平梁を出さず、単材で登り梁を構成させ、屋根面の剛性を確保します。
 - ・小会議室上部は一部RCスラブを設けることで梁背450の格子梁で構成させます。

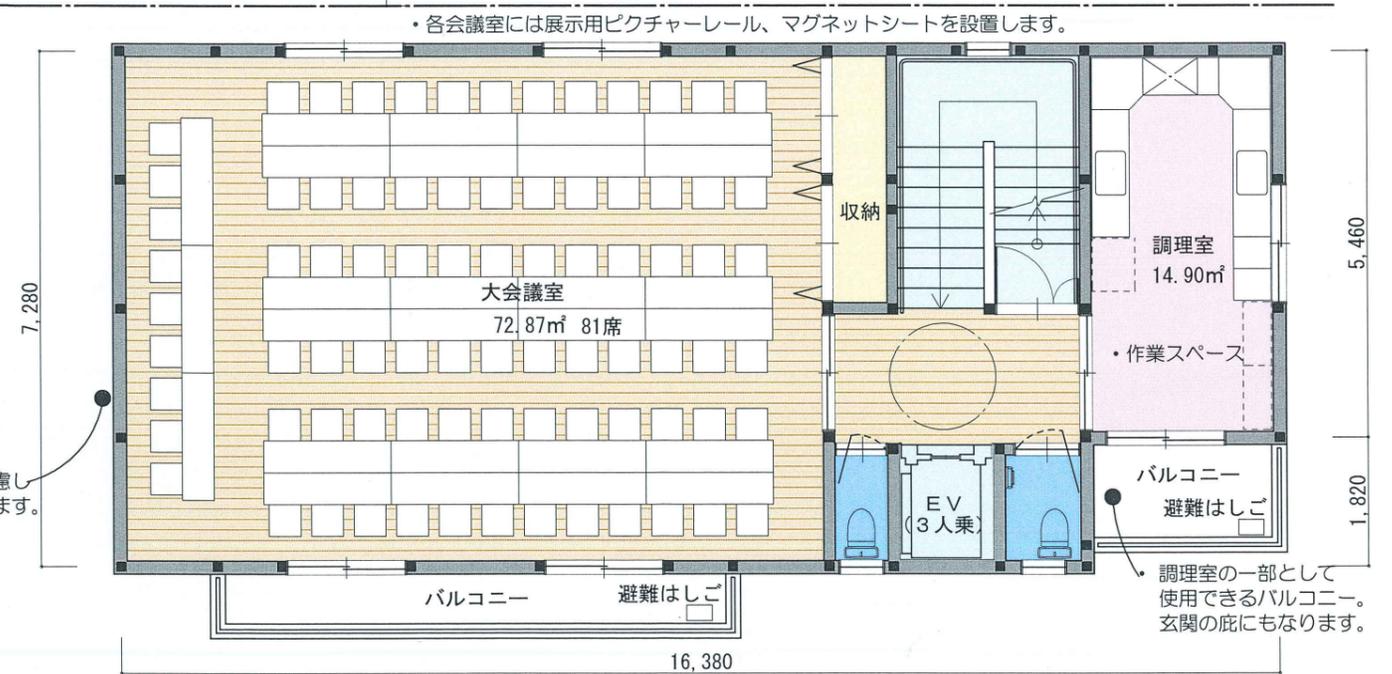
- ### ■ その他
- ・有窓階の木造建築物とします。
 - ・2階の居室にはバルコニーを設けることで、避難上有利な建物とします。
 - ・小屋裏収納において組立式簡易荷揚げリフトの設置を可能とします。



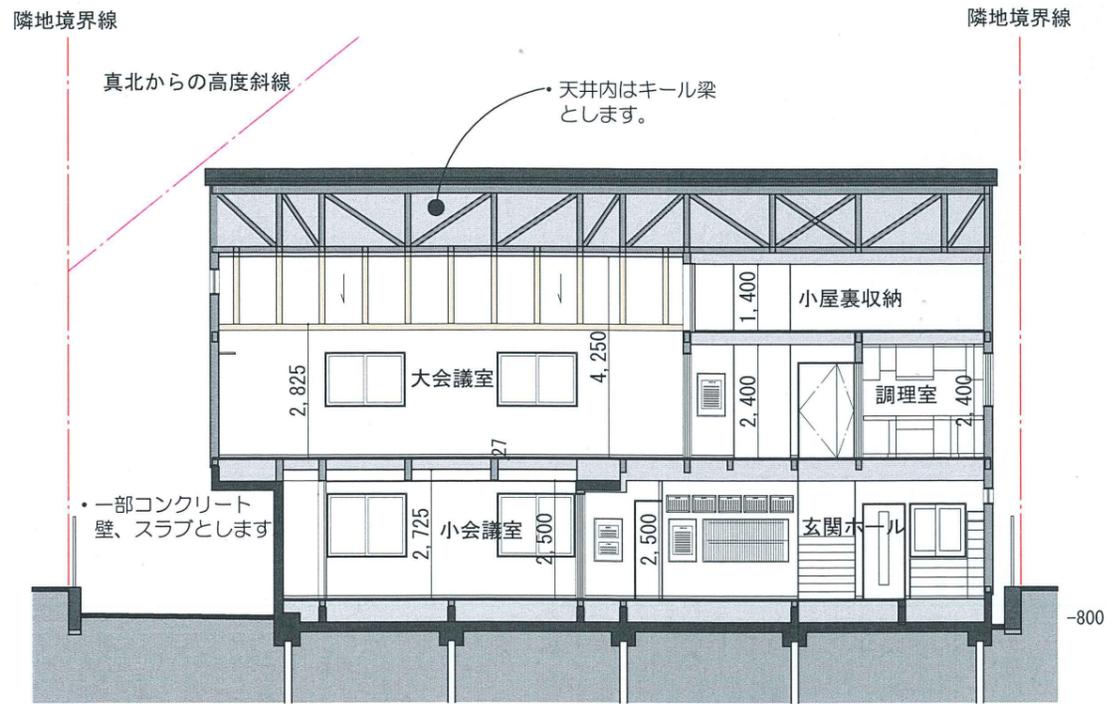
配置図・1階平面図 1:100



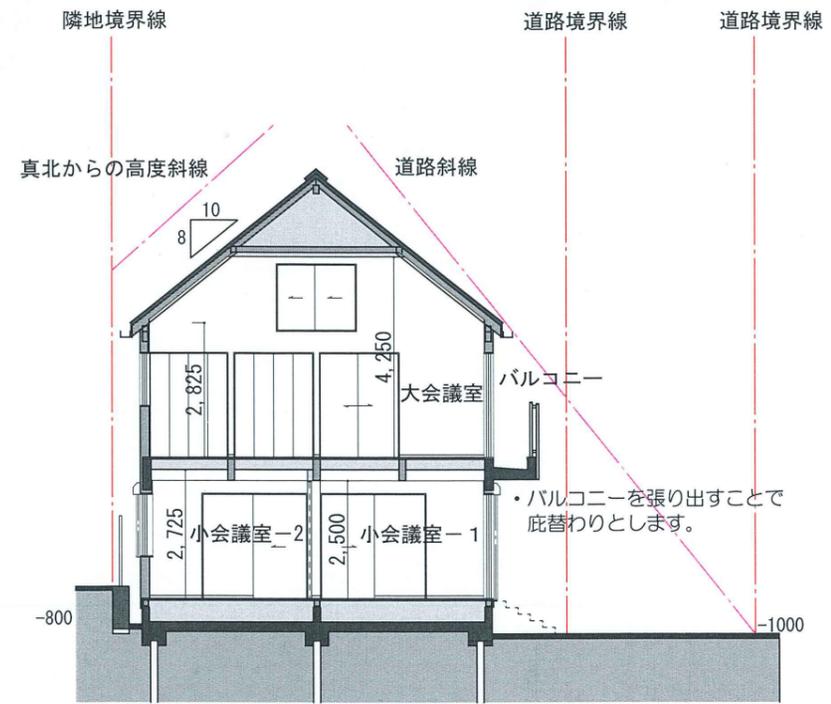
小屋裏平面図 1:100



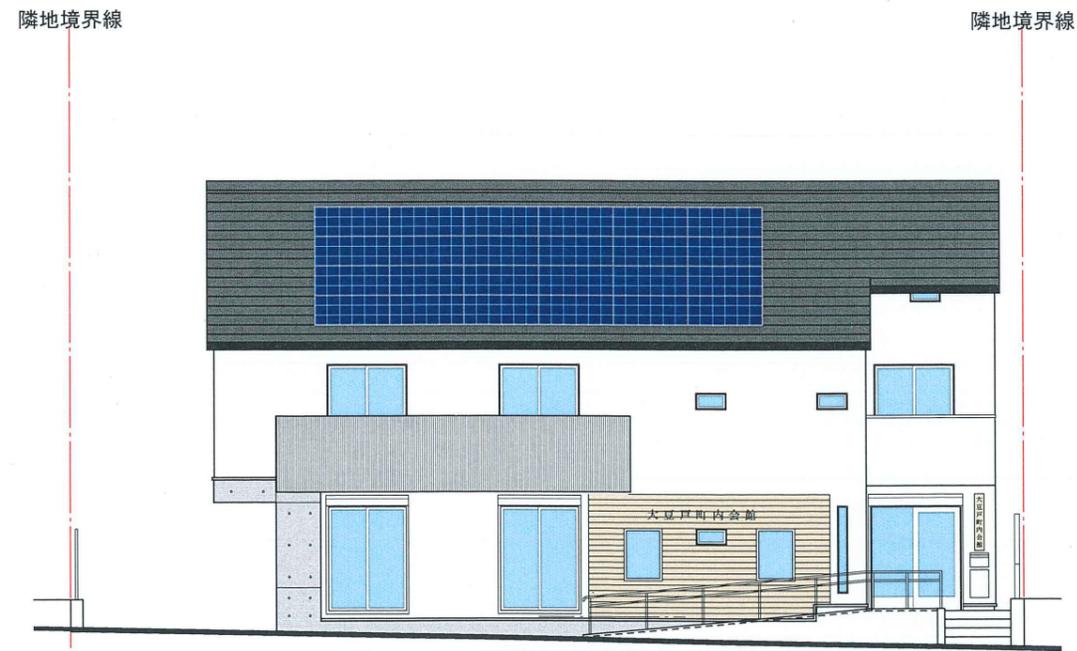
2階平面図 1:100



X-X 断面図 1:150



Y-Y 断面図 1:150



南面立面図 1:150



■ 2階床格子梁



■ 1, 2階会議室

